

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。 **カシャ!!**  
 秘書広報課 ☎0040 ✉koho@city.makinohara.lg.jp



市茶手揉保存会によるお茶の手揉み体験を行う子ども

### 新茶シーズンを前に同時開催

#### ■まきのはら協奏曲～第8章～/新茶祈願祭

「まきのはら協奏曲」と「新茶祈願祭」が3月17日、い～らで開催されました。

今回初めて同時開催した祈願祭には、茶業関係者らが集い、「今年もおいしいお茶ができるように」と高品質・高収量を祈りました。

イベントには市内外から約800人が来場し、市内茶生産者や店舗によるお茶やスイーツの販売、抹茶体験など、シーズン前にお茶に関するさまざまな催しを満喫。静岡牧之原茶宣伝隊による「お茶はがき」のデザインコンテストも行われました。

### 学業など活躍した功績をたたえる

#### ■市教育委員会表彰/山崎こども教育賞 表彰式

「市教育委員会表彰」と公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の「山崎こども教育賞」の表彰式が3月9日、い～らで行われました。

市教育委員会表彰では、各分野で県大会1位、または同等以上の成績があった18人、2団体が受賞。さらに、全国大会などで好成績を収めた2人には「少年少女ノーベル賞」が贈られました。

山崎こども教育賞では、あいさつや清掃など、日頃からの生活姿勢が他の児童生徒の模範であると評価された25人が受賞しました。



橋本教育長(◎から2番目)から表彰状を受け取る受賞者



花博開幕前に自分たちで花壇づくりを行う児童ら

### 私たちが作った花壇を見に来てね

#### ■萩間小児童が花博会場で花壇づくり

萩間小6年生約30人(当時)が3月4日、先月から開幕している「浜名湖花博2024」の会場の1つである、浜名湖ガーデンパークで花壇づくりを行いました。同小は、「2022年全国花のまちづくりコンクール」で学校部門の最高賞を受賞し、特別出展が決定。児童らは約30㎡の花壇に、「海空緑、みんなが優しい牧之原」をテーマとして、学校で育てたペチュニアやマーガレットなど15種類約700株の苗を植栽し、自分たちで手作りした「チャーフィン」の置物も設置しました。

### 1試合でも多く勝って全国勝ち進め

#### ■日本リトルシニア全国選抜野球大会に出場する市内中学生が表敬訪問

中学硬式野球チーム「小笠浜岡リトルシニア」に所属する市内中学2年生9人が2月27日、杉本市長を表敬訪問しました。同チームは「2023オリエンタルフーズカップ南関東支部秋季大会」(昨年9月開催)準優勝でリトルシニア関東連盟の推薦を受け、「第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会」(3月27日～4月1日開催)へ出場。

選手は「全員で力を合わせて勝ちたい」「1試合でも多く勝てるように努力したい」など、一人ずつ全国大会に向けた抱負を語ってくれました。



全国大会出場に意気込む選手ら

### 話題のアクションスポーツを満喫

#### ■まきのはらアクションスポーツフェスティバル

市は3月29日、静波サーフスタジアムと静波体育館で「まきのはらアクションスポーツフェスティバル」を開催しました。

2020東京五輪で注目を浴び、急速に人気が高まっているサーフィンやスケートボード、BMXなどをはじめ、ボルダグ、スラックラインのアクションスポーツ5種目について、子どもたちが体験できる機会を創出。あいにくの天気でしたが、市内外から延べ200人の小中学生が参加し、全身を使ってアクションスポーツを満喫しました。



インストラクターの指導の下、スケートボードに乗る参加者



午後7時のサイレンにより、大江いのち山に避難する住民

### いつでもすぐに高い場所へ避難を

#### ■市地震・津波夜間避難訓練

地震・津波夜間避難訓練が東日本大震災の発災日である3月11日夜間に市内で行われ、約6,400人が参加しました。

訓練は、震度7の巨大地震が発生し、大津波警報が発せられた想定で実施され、午後7時にサイレンと同報無線で避難を呼びかけました。

参加者は、懐中電灯で足元を照らしながら、各地区の津波避難施設などに避難。能登半島地震の発生を受けた今回は、避難手段や経路の確認を行い、地区の実情に合わせた訓練を実施しました。

### パラサーフィンに興味を持って

#### ■勝間小4年生がパラサーフィンPR用の紙製クリアファイルを贈呈

勝間小4年生は3月6日、パラサーフィンをPRする紙製クリアファイルの贈呈式を同校で行いました。

これは総合学習(福祉)やパラサーフィン日本代表選手との交流から、「パラサーフィンを多くの人に知ってほしい」という児童らの思いから実現。式では、児童から橋本勝教育長らに約200枚のファイルを手渡しました。贈呈されたファイルは、5月にパラサーフィンフェスタが行われる静波サーフスタジアムなどで配布されています。



クリアファイルを手にする出席者(右上は贈呈されたファイル)



更年期について講演する赤堀医師

### 女性が健康で明るく過ごすために

#### ■女性の健康のための市民講座

「女性の健康のための市民講座」が3月2日、い～らで開催されました。

女性が生涯を通じて健康で明るく、自分らしく日々を過ごし自ら健康づくりを実践するため、産婦人科医3人による講演が行われました。

あかほりクリニック(片浜区)の赤堀太一院長は「更年期とのつきあい」をテーマに、更年期に対する治療法や事例などを講演。「自分自身を大切に、診察や治療を後回しにせず積極的に受けてほしい」と来場者に呼びかけました。